子育て支援の保育現場での取り組み

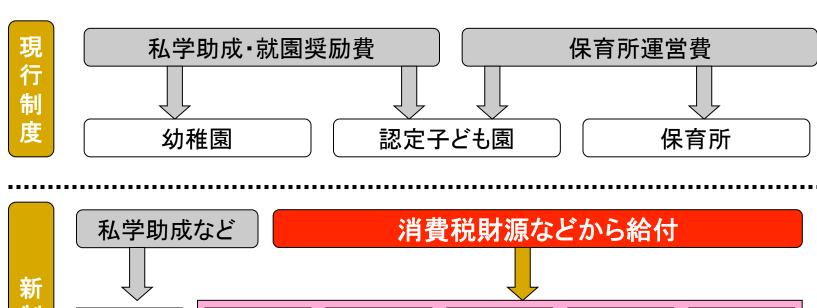
岩国市保育士•自治労山口県本部

· 普喜 美智子

1 はじめに



2 保育・幼児教育への補助の仕組み



認定

こども園

1号、2号、

3号認定

幼稚園

1号認定

保育所

2号、3号

認定

机制度

私立

幼稚園

1号認定・・3~5歳児で教育のみ利用

小規模

保育

3号認定

家庭的

保育など

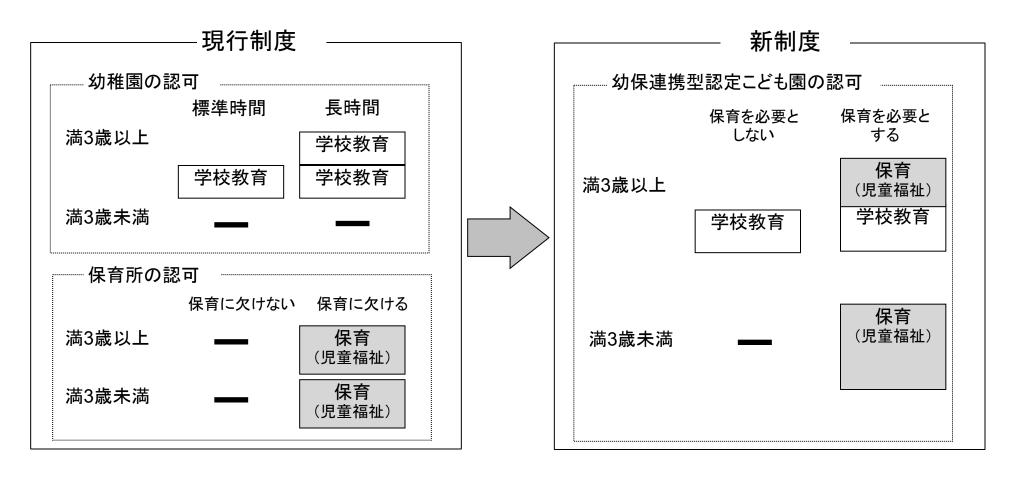
3号認定

2号認定・3~5歳児で保育も利用

<u>3号認定…0~2歳児で保育も利用</u>

3 子育てを支援する施設

◎ 新たな幼保連携型認定こども園



4 タイプ別保育施設

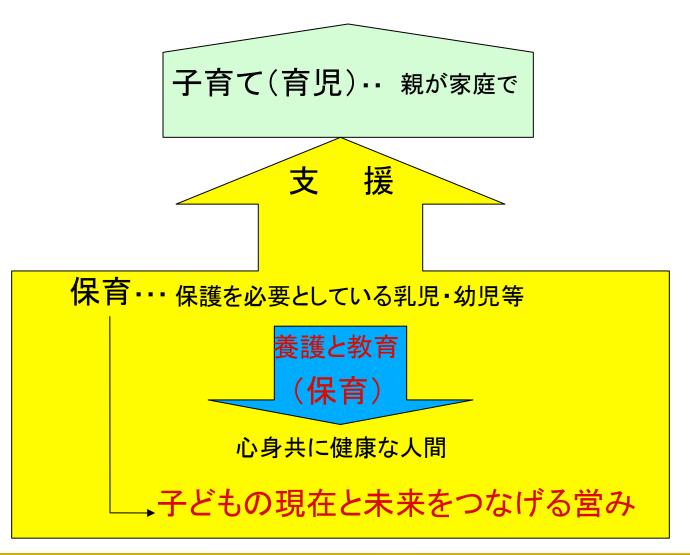
【認可保育所】

・国が定めた設置基準(施設の広さ、保育士等の職員数、給食設備、防災管理、衛生管理等)をクリアして都道府県知事に認可された児童福祉施設。公立と私立があり、公費により運営されている。

【認可外保育所】

- ・児童福祉法上の保育所に該当しない保育施設。
- ① 市町村独自で設置している保育所(東京都の認証保育所など) 待機児童解消のために、都独自の基準を設定し、駅前ビルの保育施設 などで民間企業などが補助金を受け、運営。
- ② 保育ママ 主に乳幼児を対象に少人数で家庭的な保育を行う。補助金を受け運営。
- ③ ベビーホテル 市町村からの補助金を受けずに運営。

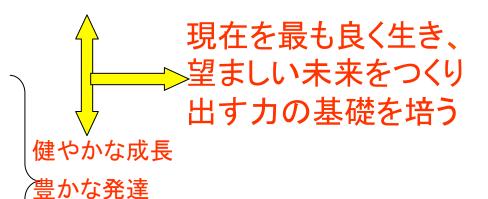
5 子育てと保育



6 保育所の役割(1)

- (1) 入所している子どもの保育
 - ① 養護的側面
 - ア 生命の保持・・・基本的生活習慣
 - イ 情緒の安定・・・安心・安全
 - ② 教育的側面
 - ア 健 康・・・健康な生活
 - イ 人間関係・・・自他への慈愛
 - ウ環 境・・・豊かな心情
 - エ 言 語・・・豊かな言語感覚
 - オ 表 現・・・豊かな創造性

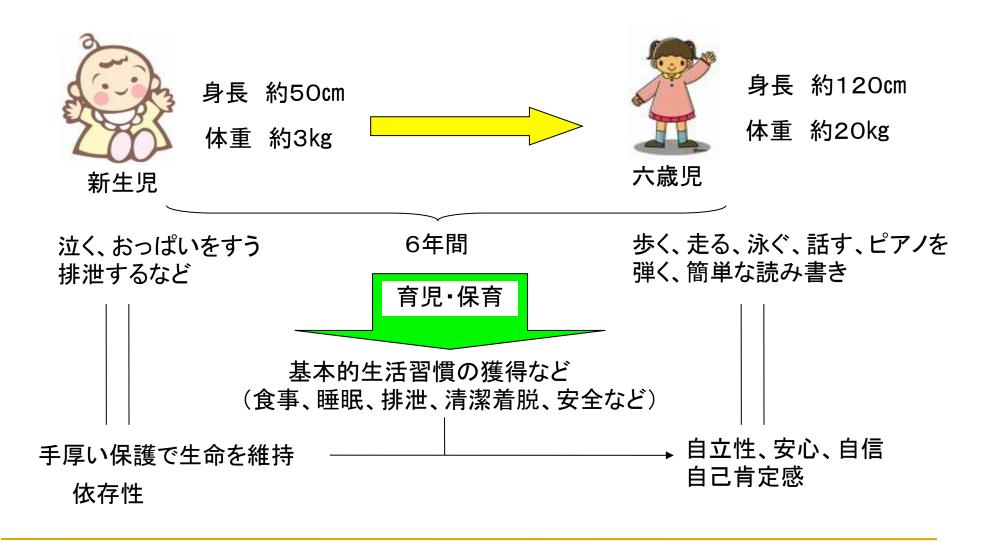
自律、主体性自己肯定感



7 保育所の役割(2)

- (2) 入所している子どもの保護者への支援
 - ① 日々のコミュニケーション・・・ 連絡ノート、送迎時の対話、園内の掲示など
 - ② 保護者が参加する行事 ・・・ 親子遠足、運動会など
 - ③ 多様な保育サービス ・・・早朝・延長・夜間・休日保育、病児・病後児保育
- (3) 地域における子育て支援
 - ① 地域の子育ての拠点 ・・・ 保育所機能の解放、相談や援助、交流の場の提供、 情報の提供など
 - ② 一時保育(預かり保育) ・・・通常は家庭で育児をされている乳幼児を一時的に保育
 - ③ その こんにちは赤ちゃん事業、地域の人材活用、 他 ・・・ 小・中学校、高校の保育体験受け入れなど

8 幼児の発達特性(育児・保育の力)



9 保育所の一日

8:30 17:00 19:00

| 教育・保育活動 | 延長保育 |
|---------|---------|
| | |
| | |
| | 教育・保育活動 |



















何でもみんなで分け合うこと。

ずるをしないこと。

人をぶたないこと。

使ったものはかならずもとのところに戻すこと。

ちらかしたら自分で後片付けをすること。

人のものに手を出さないこと。

誰かを傷つけたら、ごめんなさい、と言うこと。

食事の前には手を洗うこと。

10 子どもたちが危ない(子どもの貧困)

- (1) 少子化・・・ 2005年 109万人、 2030年 70万人、 2055年 45.7万人
 - ① 兄弟(姉妹)間で培われる人間性の欠如
 - ② 周囲の大人からの溺愛
- (2) 生活環境の変化・・・情報機器の普及など
 - ① 体力や運動機能の低下
 - ② 人とかかわる経験の不足
 - ③ 生活体験・自然体験の不足
- (3) 地域・家庭の養育力低下・・・少子化、核家族化の進展
 - ① 乳幼児の育児においての不安や孤立感をかかえる保護者の増加
 - ② 被虐待児の増加

11 保育(所)の課題

- (1)保育ニーズの多様化・・・働く女性の増加など
 - ① 低年齢児童の入所希望増加
 - •(O歳児) H19年4月 84,297人 → H20年4月 88,189人)
 - ② 早朝保育や延長保育、休日保育、途中入所、一時保育
 - ③ 病児、病後児保育
 - ④ 発達障害児への対応
- (2) 地域間、保育所間での格差の拡大
 - ① 平成24年度の待機児童総数は減少しているが、都市部を中心に25000人程度
 - ② 保育所定員の増加
 - ③ 定員割れ
- (3) 保育士の不足と非正規雇用者の増加
- (4) 財源委譲と保育所運営費の一般財源化

多忙

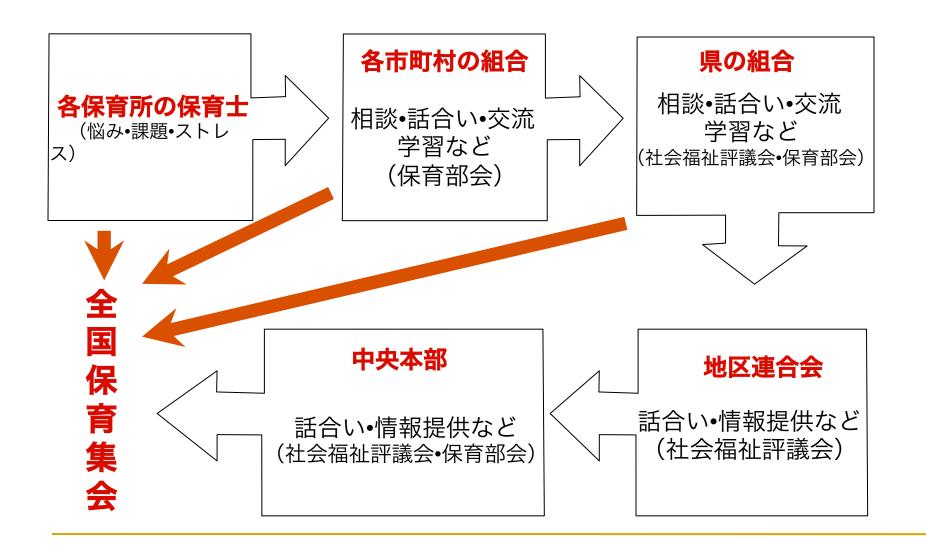
高度な保育技術

※ 3歳児20人 に一人

12 保育士の現状

- (1) 保育士の労働環境
 - ① 体力勝負・・・大きな声、走り回る、抱っこにおんぶ
 - ② 時間的制約・・・保育、行事の準備、保護者対応など
 - ③ 非正規職員の増加と正規職員の減少
 - ・責任のある仕事は正規職員に集中
 - 連動して非正規職員の負担増
- (2) 保育士の待遇
 - ① 代替保育士の不足
 - ・休暇が取りにくい(年休20日のほとんどを未消化)
 - ② 低賃金
 - ・初任給ベースは民間企業より低い
 - ・臨時・嘱託・パート保育士の賃金は 時給800円程度

13 自治労の保育運動



14 質の高い保育を目指して

- (1) 正規保育士の配置数確保
- (2) 臨時保育士の処遇改善
- (3) 緊急対応の代替え保育士の確保
- (4) 保育所設置基準の改善

一人の力ではかわらない

数の力、組織(自治労)の力





将来を担う地域(日本)の宝、子どもたちの幸せのために

15 おわりに

幼児期は根を育てる時期

- ※「根」は地中に静かに張っていく。外からは見えない。
- ※ それぞれの発達の時期に必要とされる経験や学習を見逃すことなく 用意しなければならない
- ※ 人間はオオカミにさえなりうる
- 小中高校での暴力行為の増加

【加害少年の特質】

- ① 感情をコントロールする力の低下。
- ② 希薄な規範意識。

- 親の子育て能力の低下 - 愛され経験の欠如
- ③ 言葉でのコミュニケーションカの不足
- ※ 過去に虐待、暴行、両親の不仲、離婚、育児放棄、いじめ、中傷 などの被害をうけている例が極めて多い

ご静聴ありがとうございました